

# 情報活用能力の体系表(羽生市立須影小学校)

分類		低学年	中学年	高学年		
知識及び技能	1 情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能	①情報技術に関する技能 <b>GIGAマスター</b>	共通操作	起動・終了の仕方	フォルダからファイルを開く方法	
			タッチペン キーボード	タッチペンを使用した手書き入力	ホームポジションを意識したローマ字入力 ◇Playgram 基礎練習 2タイプ/1秒	◇Playgram 特訓ふっつう 2タイプ/1秒
			カメラ	写真の撮り方	写真の比較の仕方	写真の編集の仕方
			Web 検索	閲覧の仕方	検索の仕方	
			Google	クラスルームにログインし指定のファイルを開く方法	スライドやジャムボードの活用の方法	ファイルの協同編集の方法
		オクリンク	オクリンクの操作方法	オクリンクの操作方法	オクリンクでカードを送り合ったり発表したりする方法	
		②情報と情報技術の特性の理解		身近な生活におけるコンピュータの活用 情報の基本的な特徴	社会におけるコンピュータの活用 情報を伝える主なメディアの特徴	
		③記号の組合せ方の理解 (プログラミング教育)	順序立てたプログラムの作成 (動かしてみよう初級)	単純な繰り返しを含んだプログラムの作成 (動かしてみよう中級)	条件により動作が変化するプログラムの作成 (動かしてみよう上級)	
	2 問題解決・探求における情報活用方法の理解	①情報収集、整理、分析、発信の理解 <b>須影ベーシック</b>	情報収集	本での調べ方	科学読み物、百科事典などの本やインターネットの活用	統計資料の読み方
			整理	絵や図を用いた情報の整理の方法	表やグラフを用いた情報の整理や特徴、変化を捉える方法	表やグラフを用いた情報の整理や複数の観点から情報の傾向を捉える方法
分析			共通点と相違点、順序などの関係	全体と中心、考えと理由・例などの関係や比較、分類の仕方	原因と結果、主張と事例などの関係や情報をつなげたり広げたりする方法	
表現・発信			相手に伝わるような発表の方法	相手や目的を意識した発表の方法	複数の表現手段を合わせた発表の方法	
	②情報活用の計画や評価・改善のための理論や方法の理解	問題解決における情報大切さ	目的に応じて情報の活用の見通し 手順 情報の活用を振り返り	問題解決のための情報及び情報技術の計画		
3 情報モラル・情報セキュリティなどについての理解	①情報技術の役割・影響の理解		情報社会での情報技術の活用	情報社会での情報技術の働き		
	②情報モラル 情報セキュリティの理解 <b>情報モラル全体指導計画</b>	コンピュータを利用する時の基本的なルール	基本的な情報セキュリティ 自分や他人の情報の大切さ 情報の発信や情報をやりとりする場合の責任	情報に関する自分や他人権利(著作権、肖像権) 通信ネットワーク上のルールやマナー 発信した情報や情報社会での報道が及ぼす影響 情報や情報技術に関する危険性		
思考力、判断力、表現力等	1 問題解決・探求における情報を活用する力	①必要な情報を収集、整理、分析、表現する力	収集した情報を順序立てたり、共通点・相違点を意識したりして整理する	全体と中心、考えと理由・例の関係を捉えたり、文書や図の情報を基にして、簡単な図や絵、表、グラフを作成したりする	収集した情報の中で、原因と結果、主張と事例を関係付けたり、目的に応じた表やグラフを用いて情報を整理したりする	
		②新たな意味や価値を創造する力	情報の大体を捉え、自分の言葉でまとめる	情報を一般化し、全体的な特徴を捉え、新たな考えや意味を見出す	情報の傾向や規則性を見つけ、問題に対する解決策を考察する	
		③受け手の状況を踏まえて発信する力	自分の考えや感想を発表したり、相手の発表を聞いたりする	自分の考えや感想を相手や目的に合わせて表現・発信する	複数の手段を組み合わせる効果的に表現・発信する	
		④自らの情報活用を評価・改善する力	情報活用よさに気付く	情報活用を振り返り、どのように改善できるかを考える	情報活用を振り返り、改善点を互いに話し合う	
学びに向かう力、人間性等	1 問題解決・探求における情報活用の態度	①多角的に情報を検討しようとする態度	事象と関係する情報を見つけようとする	情報を複数の視点から捉えたり、新たな視点を受け入れて検討しようとする	情報同士のつながりを見つけたり、複数の視点から考察しようとする	
		②試行錯誤し、計画や改善しようとする態度	問題解決における情報大切さを意識して行動する	目的に応じて情報の活用を見通し、振り返り、改善点を見出そうとする	複数の視点から計画し、情報及び情報技術の活用を振り返り、改善点を見出そうとする	
	2 情報モラル・情報セキュリティなどについての態度	①責任をもって適切に情報を扱おうとする態度	約束や決まりを守ることができる	自分の情報や他人の情報の大切さを尊重しようとする 情報をやり取りする場合のルールやマナーを知り、守ろうとする	情報に関する自分や他者の権利(著作権、肖像権)があることを踏まえ、尊重しようとする 発信した情報が及ぼす影響について踏まえて行動しようとする	
		②情報社会に参画しようとする態度	公共のものを大切にすることができる	ネットワークのよさを知り、協力し合っ て使おうとする	ネットワークが公共のものであることを理解して、適切に行動する	

【参考資料】 文部科学省『学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力』

光村図書『単元系統一覧表』、羽生市『義務教育9年間で身に付けさせたい情報ツールの活用と情報モラル』